

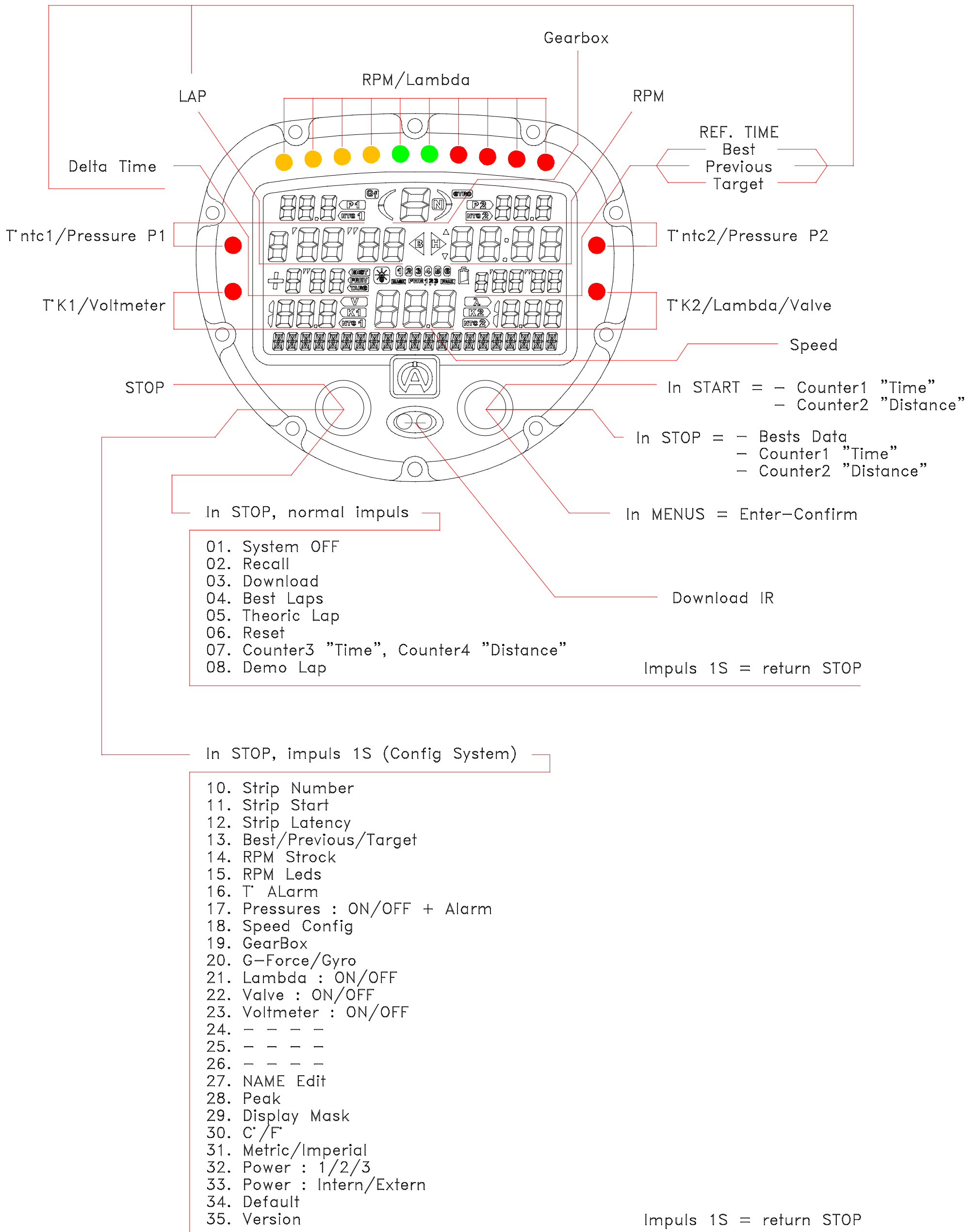


**AStrO LV A-155**



User Manual (JP)

# AstrO LV A-155



## センサー配線図

ボディ裏:

<b>A</b>	黄色		<u>G-FORCE</u> (横方向 & 縦方向) or <u>GYRO+G-FORCE</u> (水平方向)
<b>B</b>	赤 (1) :	A-361	<u>T° K1</u> or <u>電圧センサー</u> + <u>T° NTC1</u> or <u>圧力センサー P1</u>
<b>C</b>	赤 (2) :	A-361	<u>T° K2</u> or <u>排気温度</u> or <u>バルブセンサー</u> + <u>T° NTC2</u> or <u>圧力センサー P2</u>
<b>D</b>	緑		<u>マグネット</u> or <u>赤外線</u>
<b>E</b>	青		<u>スピード</u>
<b>F</b>			<u>RPM</u> (高感度)
<b>G</b>			<u>RPM</u> (ノーマル)
<b>H</b>			<u>電池 2本</u> (良質単三アルカリ電池)

## データ記録

ALFANO 本体は自動的に下記の2通りのどちらかでデータ記録を行います。

1) **Mode 1 (PRINCIPAL)** 通常はこのモードで0.1秒単位のデータ記憶を本体容量の95%まで記録していきます。  
注意: 解析ソフト **VISUALDATA** を用いる場合は、必ずこのモードでのデータが必要となります。また、それ以上のデータは次の mode 2 での記録となります。

2) **Mode 2 (ENDURANCE)** Mode1 で本体容量以上のデータ記録となる場合は自動的にこのモードに切り替わり、各周の最大・最小のみを記録していきます。(RPM, スピード, 温度, 圧力) 各周毎に24時間以上の記録が可能です。

## AStrO LV 電源 ON

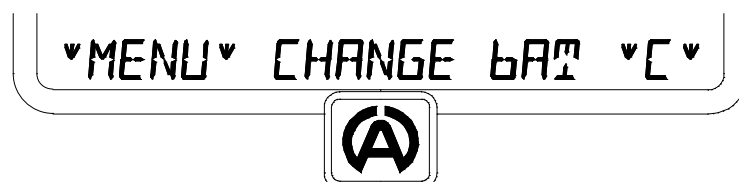
2つのボタン« 左 & 右 » を2秒間同時押しにします。ボタンを離すと、ディスプレイ上でバックライトのON/OFF設定確認メッセージが表示されます。バックライト ON 希望の場合、右ボタンを押し« ON »を設定。バックライト OFF 希望の場合は左ボタンで« OFF »を選択か、もしくは2秒間何も押さなければ自動的にバックライト OFF 設定となります。

## 電池残量警告

電池残量が少なくなった時の警告サインとして、4つのランプが1つずつ点滅します。



本体が START mode の場合、自動的に STOP mode に切り替わり電池残量が少なくなって10分後には操作がロックされ、「**CHANGE BAT**」メッセージがディスプレイに表示されます。この時点で« **Config System** »への移行も不可能となってしまうので、すぐに電池交換を行うことをお勧め致します。



**注意:** ALFANO 本体が START mode にある場合は記録データが消えてしまう可能性がございます。ご注意ください。

電池残量が少ない時には、自動的にバックランプが OFF の設定となります。

## 電池交換

**重要:** 交換電池は、必ず良質なアルカリ電池をご使用ください。オキシライド等による基盤の破損は保障の対象外となりますので、ご了承ください。

電池酸による基盤の故障は保障の対象外となります。

ボディ裏の電池ケースを、ALFANO に付属のトルクスドライバーでボルト2本を緩めカバーを外します。古い電池を取り外し、新しい電池の+/-を確認した上で電池を交換してください。

## チャンネルポート保護カバー

**重要:** 使用しないポートに関しましては、純正の保護カバーを取り付け、水分等から保護をしてください。



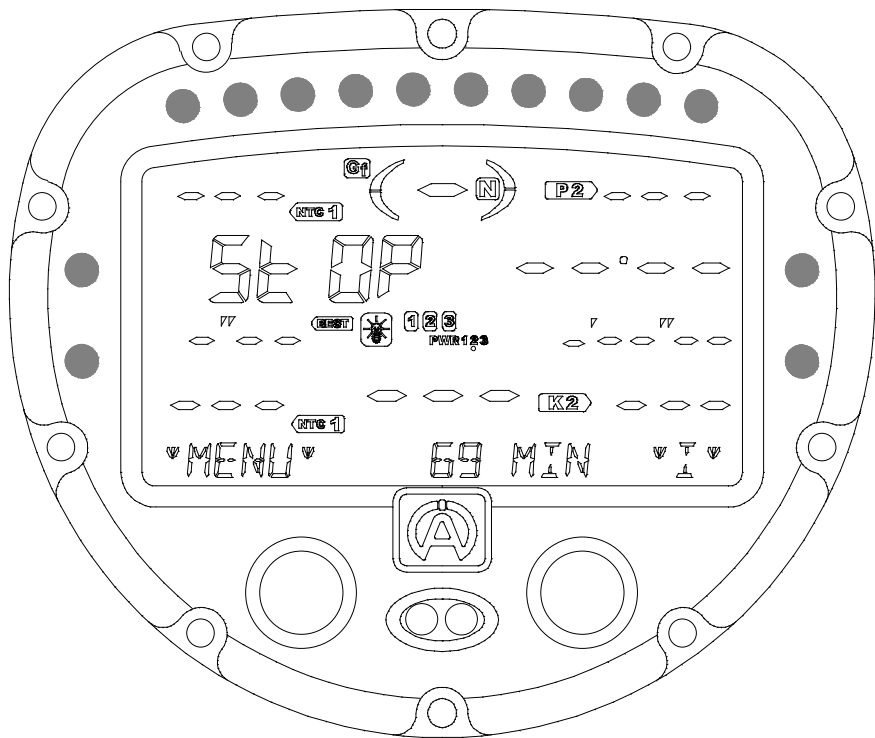
**重要:** トルクスは必ず純正の ALFANO トルクスレンチを使用してください。  
ボルトの締め過ぎは、本体に大きなダメージを及ぼす可能性がありますので、締め付けトルクには十分な注意をしてください。

## STOP mode (STOP モード)

STOP mode は以下の 3 通りから入ります。

- 1 AStrO LV 本体電源を ON にした直後。
- 2 START mode において左ボタンを押す。
- 3 START mode においてエンジン停止 10 分後。

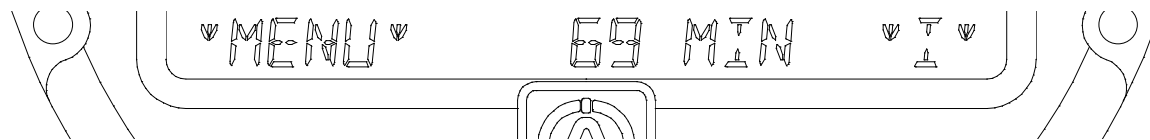
**注意:** STOP mode は全てのモードへのベース (スタート位置) となります。STOP mode にアクセス出来るのは、START mode / DATA menu / CONFIGURATION menu となっております。



### STOP mode から得られる情報

1	右ボタン:	>>	ベストラップの表示. 最高回転数(RPM)の表示. 最高スピードの表示. 最高温度 / 最高排気温度の表示.  10 秒間表示
2	10 秒以内にもう一度右ボタンを押す:	>>	カウンター1にアクセス, 合計時間 (時間/分),
3	10 秒以内にもう一度右ボタンを押す:	>>	カウンター2にアクセス, 走行距離 (Km/Miles),
4	10 秒以内にもう一度右ボタンを押す (EXIT):	>>	STOP mode に戻ります.

ディスプレイ表示は:



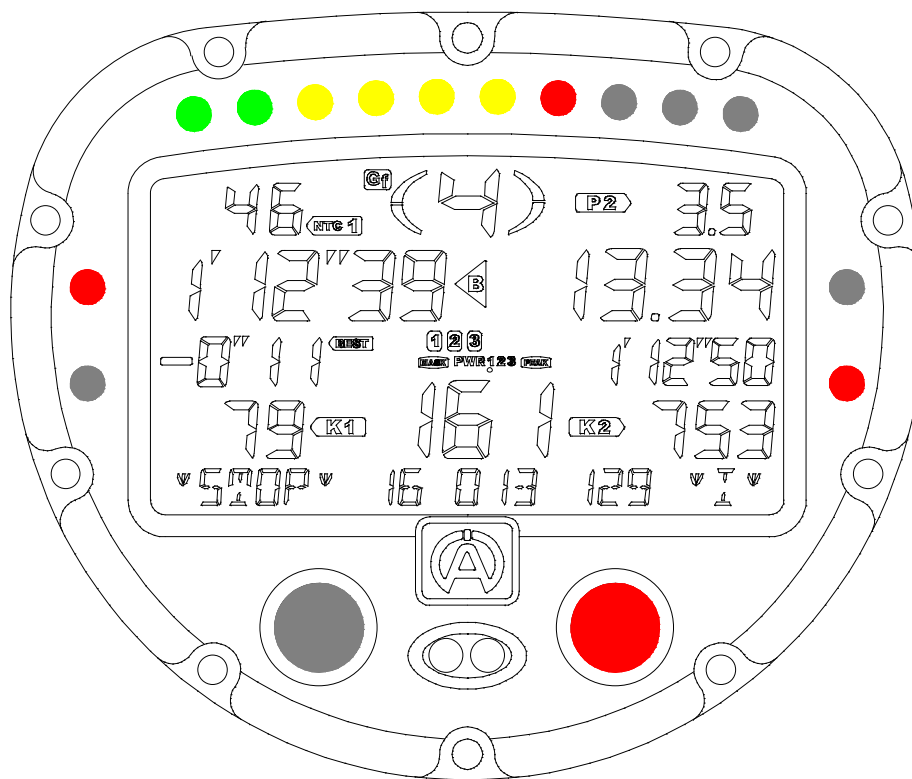
PRINCIPAL mode. (PRINCIPAL mode, 3 ページ)において本体容量 69 分 (目安) の走行データが記録可能。 .

## START mode (START モード)

AStrO LV を使用しコース上での情報:

コースに埋設の磁石の上を通過する度に、下記の情報を ALFANO は (使用しているセンサー/設定に応じて) ディスプレイに表示します:

- ラップタイム
- ベストラップ
- 理想ベストラップ
- 目標ラップ
- タイム差
- RPM(回転数 + 表示ランプ)
- スピード
- 温度 + 警告アラーム
- 圧力 + 警告アラーム
- 排気温度 + 警告ランプ点滅
- 排気バルブ ON/OFF + ランプ点滅
- 電圧



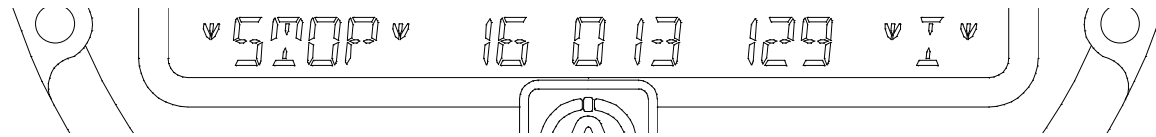
### その他の記録情報

走行中:

1	右ボタンを押す:	>>	<u>カウンター1</u> にアクセス, 合計時間 (時間/分), 2 秒間表示
2	2 秒以内にもう一度右ボタンを押す	>>	<u>カウンター2</u> にアクセス, 走行距離 (Km/Miles), 2 秒間表示
3	2 秒後	>>	<u>STOP mode</u> に戻ります.

注意: 2つのカウンター« 1 & 2 » はメニュー« 0.6 RESET »で走行データの消去によってのみ 0 リセットが行われます。

ディスプレイ例:

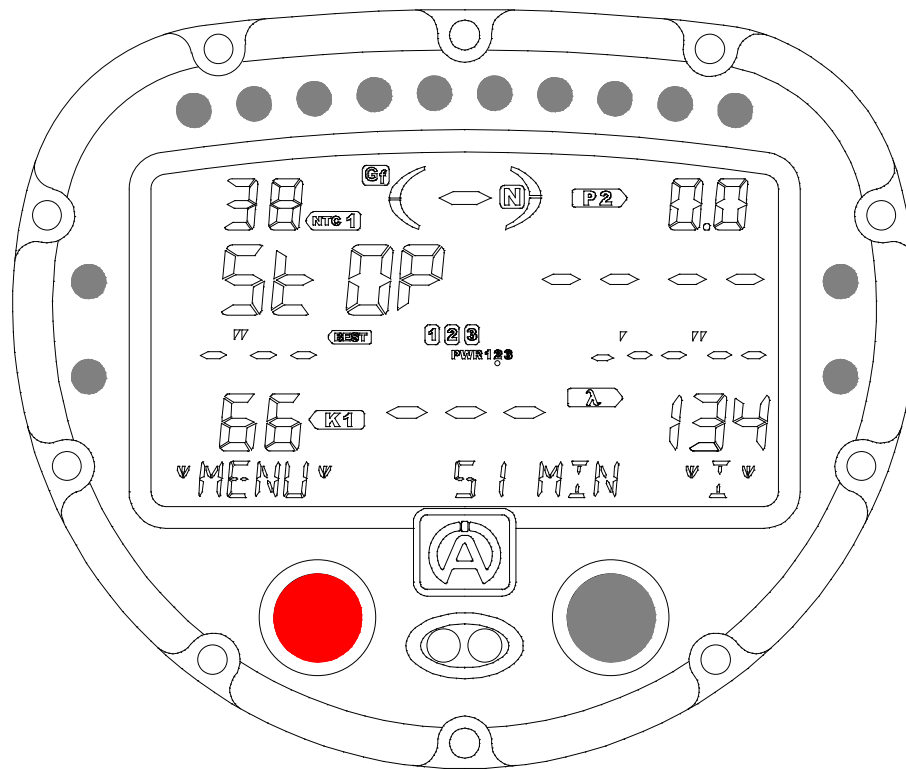


- (16) 最終セッション数
- (013) 最終セッション周回数
- (129) 合計周回数 (total)

### DATA MENU(データメニュー)

#### STOP mode 中:

左ボタンを押す毎にメニュー1 ~ 8 で続いて表示されます。



#### Menu 0.1 : SYSTEM OFF (システム OFF)

- |   |          |    |                   |
|---|----------|----|-------------------|
| 1 | 右ボタンを押す: | >> | <u>本体電源を落とします</u> |
|---|----------|----|-------------------|

#### Menu 0.2 : RECALL (リコール)

- |   |                       |    |                                   |
|---|-----------------------|----|-----------------------------------|
| 1 | 右ボタンを押す:              | >> | <u>全ラップを表示します</u>                 |
| 2 | 右もしくは左ボタンを押す:         | >> | <u>周回別に詳細を表示します</u>               |
| 3 | (VIEW)モード・右ボタンを1秒間押す: | >> | <u>右/左ボタンで各ラップを0.1秒単位で解析表示します</u> |
| 4 | (EXIT) 左ボタンを1秒間押す:    | >> | <u>このメニューから出ます</u>                |

#### Menu 0.3 : Download (ダウンロード)

ALFANO ダウンロードペン A-421 を本体にあてて、パソコンもしくは、ALFANO VISION にデータ転送を行います。

Menu 0.4 :	BEST LAPS (ベストラップ)
------------	--------------------

1	右ボタンを押す:	>>	<u>各セッションベストラップ表示を行います。</u>
2	右もしくは左ボタンを押す:	>>	<u>周回別に詳細を表示します。</u>
3	(VIEW)モード・右ボタンを1秒間押す:	>>	<u>右/左ボタンで各ラップを0.1秒単位で解析表示します</u>
4	(EXIT) 左ボタンを1秒間押す:	>>	<u>このメニューから出ます</u>

Menu 0.5 :	THEORETICAL LAP (理想ベストラップ)
------------	----------------------------

注意: このメニューでは、コースに区間が2区間以上の場合使用可能で、区間別のベストラップをつなげて理論上のベストラップを表示します。

1	右ボタンを押す:	>>	<u>理想ベストラップメニュー表示。</u>
2	右もしくは左ボタンを押す:	>>	<u>各ベスト区間タイムを表示</u>
3	(EXIT) 左ボタンを1秒間押す:	>>	<u>このメニューから出ます</u>

注意: 各区間ラップを表示している時に、ディスプレイ下部にその区間タイムを有するラップタイムが表示されています。(ページ6参照)

Menu 0.6 :	RESET (リセット)
------------	--------------

1	右ボタンを押す:	>>	<u>走行記録データを消去します</u>
---	----------	----	----------------------

Menu 0.7 :	COUNTERS « 3 et 4 » (カウンター)
------------	-----------------------------

注意: 2つのカウンター« 3 & 4 »はこのメニューから0へリセットできます。

1	右ボタンを押す:	>>	<u>カウンター3, 合計タイム (時間/分).</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>0リセット: 時間カウンター</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>カウンター4, 走行距離 (Km/Miles).</u>
4	右ボタンを押す:	>>	<u>0リセット: 距離カウンター.</u>
5	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます</u>

## Menu 0.8 : DEMO (デモ)

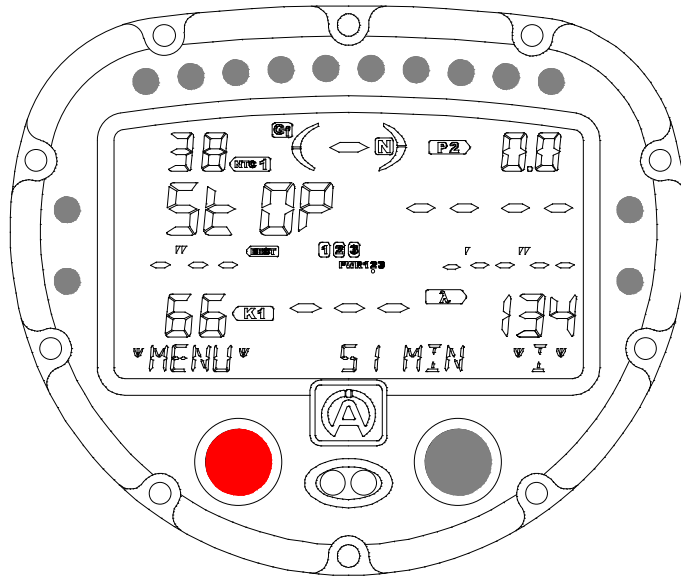
1	右ボタンを押す:	>>	<u>全周回を表示していきます</u>
2	右もしくは左ボタンを押す:	>>	<u>デモ表示を行う任意のラップを選択します。</u>
3	右ボタンを押す:	>>	<u>選択したラップデータが実際の時間通りに再現されます。</u>
4	右もしくは左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます</u>

**注意:**

各メニューより左ボタンを1秒間長押しすると簡単に **STOP モード** に戻ることが可能です。

## CONFIGURATION MENU (詳細設定メニュー)

本体が **STOP mode** 中にあるときに, 左ボタンを1秒間長押し:  
詳細設定メニュー 10 ~ 35 へ入ることができます。



## Menu 10 : STRIP NUMBER (区間設定)

1	右ボタンを押す:	>>	<u>右ボタンの押す回数に応じて区間数が設定されます</u>
---	----------	----	--------------------------------

## Menu 11 : STRIP START (測定開始区間設定)

1	右ボタンを押す:	>>	<u>データ測定開始区間箇所を設定します</u>
---	----------	----	--------------------------

## Menu 12 : STRIP LATENCY (タイム待ち時間)

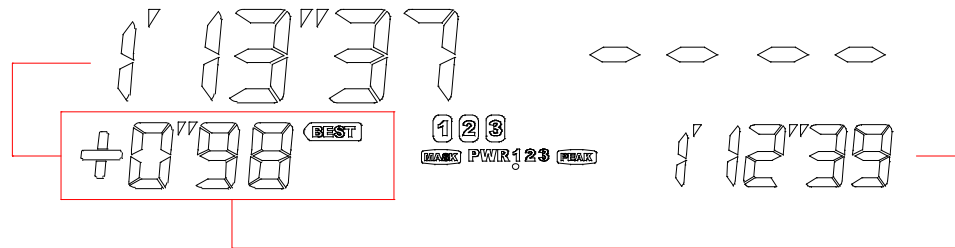
**注意:** この機能はメニュー10で区間設定が1個の場合大変有効です: マグネット誤作動によるラップタイムの計測不良や、赤外線を使用する場合に設定したラップタイム未満は無視できる機能です。ただし、設定したラップ未満でのタイム計測は不可能となりますので、ご注意ください。

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります。</u>
---	----------	----	---------------------

2	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定タイムを増加させます.</u>
3	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定タイムを減少させます.</u>
4	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

**Menu 13 : Best / Previous / Target (ベスト/前周回/ターゲットラップ)**

ラップタイム下に表示される差を、3つの内どれとの差にするかを設定します:



1	右ボタンを押す:	>>	<b>BEST</b> : ベストラップとの差
		>>	<b>PREVIOUS</b> : 前ラップタイムとの差
		>>	<b>TARGET</b> : ターゲットタイムとの差
2	<b>TARGET</b> タイム設定メニューにおいて、5 秒間待ちます:	>>	<u>ディスプレイ右下に矢印が現れます.</u>
3	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定タイムを増加させます.</u>
4	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す :	>>	<u>設定タイムを減少させます</u>
5	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

**Menu 14 : RPM Strook (回転数設定)**

RPM (回転数) 設定を行います:

1	右ボタンを押し、左の設定の中から選択します:	>>	/10, /8, /6, /5, /4, /3, /2.5, /2, /1.5, /1.25 X1, X1.33, X1.6, X2, X4, X8.
---	------------------------	----	--

注意: エンジンを始動させた状態で、各設定を変えていくとその表示回転数がディスプレイ下に表示されます。.

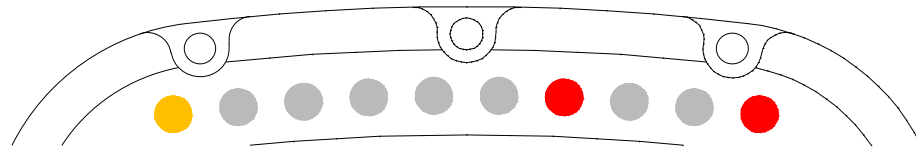
**Menu 15 : RPM LEDs (回転数ランプ)**

10 個の LED ランプで表示する RPM ランプの設定を行います:

注意: AStrO LV は 2 通りの設定方法があります

方法 1, LED 3 箇所を決め、他を均等に点滅させる:

- A) 一番左 LED 1 が光る回転数を設定します.
- B) 左から 7 番目 LED 7 が光る回転数を設定します.
- C) 一番右 LED 10 光る回転数を設定します.

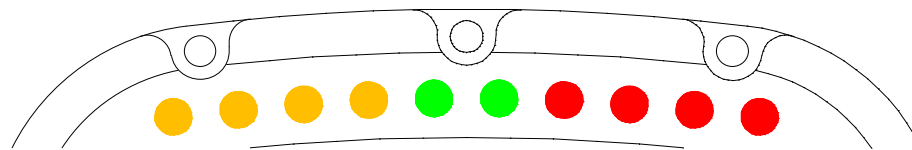


AStrO LV は設定された回転数によって全ての LED を均等に光らせていきます。

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入る.</u>
2	« LED 3 » で右ボタンを押す:	>>	<u>方法 1 を選択.</u>
3	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 1 における回転数を増加させます.</u>
4	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 1 における回転数を減少させます</u>
5	左ボタンを押す:	>>	<u>LED 7 の設定へ.</u>
6	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 7 における回転数を増加させます</u>
7	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 7 における回転数を減少させます</u>
8	左ボタンを押す:	>>	<u>LED 10 の設定へ.</u>
9	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 10 における回転数を増加させます</u>
10	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 10 における回転数を減少させます</u>
11	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

方法 2, LED10 個全ての回転数を設定します :

- A) 設定 RPM (level 1) ・ LED 1.
- B) 設定 RPM (level 2) ・ LED 2.
- C) 設定 RPM (level 3) ・ LED 3.
- D) 設定 RPM (level 4) ・ LED 4.
- E) 設定 RPM (level 5) ・ LED 5.
- F) 設定 RPM (level 6) ・ LED 6.
- G) 設定 RPM (level 7) ・ LED 7.
- H) 設定 RPM (level 8) ・ LED 8.
- I) 設定 RPM (level 9) ・ LED 9.
- J) 設定 RPM (level 10) ・ LED 10.



1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	左ボタンを押し« LED 10 »を選択:	>>	<u>方法 2 を選択.</u>
3	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 1 における回転数を増加させます.</u>

4	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>LED 1</u> における回転数を減少させます
5	左ボタンを押す:	>>	<u>LED 2</u> の設定.

同じ方法で LED ランプ 10 個 を設定していきます.

6	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>
---	----------	----	---------------------

**Menu 16 :      ALARM T°    (温度設定)**

本体サイドの 4 つのランプを使って, LOW (最低) HIGH (最高) の警告ランプを表示します:

T1 « K »  
T2 « K »  
T1 « NTC »  
T2 « NTC »

1	右ボタンを押し数値設定を行います:	>>	<u>T1 « K »</u> における最低温度設定
2	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が増加します</u>
3	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が減少します</u>
4	左ボタンを押し設定箇所の変更:	>>	<u>T1 « K »</u> における最高温度設定.
5	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が増加します</u>
6	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が減少します</u>
7	右ボタンを押し設定箇所の変更:	>>	<u>T2 « K »</u> における最低温度設定

同じ方法でそれぞれの設定を行います:

T2 « K » : 最低 & 最高  
T1 « NTC » : 最低 & 最高  
T2 « NTC » : 最低 & 最高

8	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>
---	----------	----	---------------------

STOP もしくは START モードにおいて:

水温が最低設定温度より低い場合    =    サイド側警告ランプが点灯します.  
水温が最高設定温度より高い場合    =    サイド側警告ランプが点滅します.

Menu 17 :	PRESSURES (圧力設定)
-----------	------------------

圧力センサー« ON/OFF » でセンサーの有・無, と 2 との警告ランプを使用して, LOW 最低圧力 と HIGH 最高圧力 を設定します:

P1: 圧力 1

P2: 圧力 2

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	ディスプレイ左上設定 P1 を設定いたします <u>2 Bar, 5 Bar, 10 Bar, OFF.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>設定箇所を P2 に変更します.</u>
4	右ボタンを押す:	>>	ディスプレイ右上設定 P2 を設定いたします <u>2 Bar, 5 Bar, 10 Bar, OFF.</u>

これ以下の数値設定は圧力センサーが設置されている場合のみ有効です.

5	左ボタンを押す:	>>	<u>P1 の最低警告圧力を設定.</u>
6	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が増加します</u>
7	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が減少します</u>
8	左ボタンを押す:	>>	<u>P1 の最高警告圧力を設定.</u>
9	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が増加します.</u>
10	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>設定数値が減少します</u>
11	左ボタンを押す:	>>	<u>P2 の最低警告圧力を設定.</u>

同じ方法でそれぞれの設定を行います:

P2: 最低 & 最高

12	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>
----	----------	----	---------------------

STOP もしくは START モードにおいて:

圧力が設定最低数値より低い場合 = サイド側警告ランプが点滅します.  
 圧力が設定最高数値より高い場合 = サイド側警告ランプが点灯します.

注意: 圧力センサーは必ず « NTC » センサーへ取り付けてください.

P1 = T1 « NTC »

P2 = T2 « NTC »

Menu 18 :	SPEED Config (スピード設定)
-----------	-----------------------

スピード設定にはタイヤ外周を入力する必要があります:

**注意:** AStrO LV のスピード表示はスピードセンサーを取り付ける必要があります。

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	ディスプレイ右下↑矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>タイヤ外周数値を増加させます.</u>
3	ディスプレイ右下↓矢印の時に右ボタンを押す:	>>	<u>タイヤ外周数値を減少させます..</u>
4	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

**注意:** スピードセンサー設定に関して、menu31 において METRIC / IMPERIAL において距離単位を設定、確認する必要がありますので、ご注意ください。

**重要:** この設定を行うためには、G センサーを正しく設置する必要があります、解析ソフト"VISUALDATA"においてコースマッピングを描くには必ず必要です。

Menu 19 :	GEARBOX (ギアボックス設定)
-----------	--------------------

ギアの表示設定を行います。 **注意:** エンジン始動アイドルリング状態で設定を行います。

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	1 速にギアを入れます:	>>	<u>本体は自動的に 1 速表示を認識します.</u>
3	その後ディスプレイに 2 が表示された後、ギアを 2 速に入れます:	>>	<u>本体は自動的に 2 速表示を認識します</u>
4	その後ディスプレイに 3 が表示された後、ギアを 3 速に入れます:	>>	<u>本体は自動的に 3 速表示を認識します.</u>

同じ方法でギアボックスを設定します.

5	左ボタンを押して« END »を選択:	>>	<u>このメニューから出ます</u>
---	---------------------	----	--------------------

**重要:** ギアボックス設定を行うためには、スピードセンサーと RPM ケーブルが正しく設置されている必要があります。

Menu 20 :	G-FORCE / GYRO (Gセンサー設定)
-----------	--------------------------

**注意:** G センサー設定の設定前に必ずセンサーと車体が水平なことを確認してください。

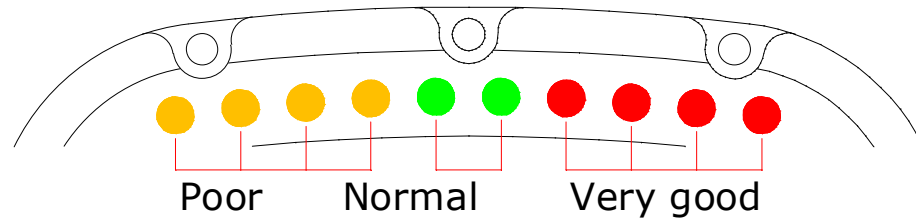
1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>AStrO LV.本体Gセンサー設定</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

**重要:** この設定を行うためには、G センサーを正しく設置する必要があります、解析ソフト"VISUALDATA"においてコースマッピングを描くには必ず必要です。

Menu 21 :	LAMBDA ON / OFF (排気温度センサーON/OFF)
-----------	----------------------------------

排気バルブセンサー有・無を« ON/OFF »で設定します :

注意: 排気温度センサー設置の場合 « ON » , 10 個の LED ランプはその性能チェックのために点灯します。



1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>排気バルブセンサーの有・無を« ON/OFF »で設定します.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

注意: 排気温度センサーが« ON »の場合, センサーは T2 « k »もしくは、バルブセンサー箇所を設置します。

Menu 22 :	VALVE ON / OFF (排気バルブ)
-----------	------------------------

排気バルブセンサーが« ON/OFF » バルブセンサー有・無を設定します:

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>バルブセンサーの有・無を « ON/OFF »で選択します.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

注意: バルブセンサーが« ON »の場合, センサーは T2 « k »もしくは排気温度センサー箇所を設置します。

Menu 23 :	VOLTMETER ON / OFF (電圧センサー)
-----------	-----------------------------

電圧センサーの有・無を« ON/OFF »で設定します:

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す :	>>	<u>電圧センサーの有・無を « ON/OFF »で選択します.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

注意: 電圧センサーが« ON »の場合, センサーは T1 « k »箇所を設置します。

Menu 24 :	----- EMPTY
-----------	-------------

Menu 25 :	----- EMPTY
-----------	-------------

Menu 26 :	----- EMPTY
-----------	-------------

Menu 27 :	NAME Edit (名前記入)
-----------	------------------

本体起動時等ディスプレイ下部に表示される文字を 21 文字以内で変更することが可能です：

1	右ボタンを押す：	>>	<u>このメニューに入る.</u>
2	右ボタンを押す：	>>	<u>ローマ字/記号を記入していきます.</u>
3	左ボタンを押す：	>>	<u>文字入力位置の変更.</u>
4	21 文字全て入力した後左ボタンを押す：	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

注意：ここで入力した文字は電源を入れたときと、落としたときに 4 秒間表示されます。

<b>Menu 28 :</b>	<b>PEAK</b>	(ピーク表示設定)
------------------	-------------	-----------

回転数« RPM » と スピード« speed » の最高数値表示時間を設定します：

1	右ボタンを押す：	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す：	>>	<u>数値表示時間を OFF から 4.4 秒の間で設定します.</u>
3	左ボタンを押す：	>>	<u>SPEED を選択.</u>
4	右ボタンを押す：	>>	<u>数値表示時間を OFF から 4.4 秒の間で設定します.</u>
5	左ボタンを押す：	>>	<u>このメニューから出ます</u>

<b>Menu 29 :</b>	<b>DISPLAY MASK</b>	(ディスプレイ非表示)
------------------	---------------------	-------------

走行中に任意のディスプレイ情報を非表示設定にできます：

1	右ボタンを押す：	>>	<u>« TIME »メニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す：	>>	<u>ON / OFF を設定.</u>
3	左ボタンを押す：	>>	<u>« DELTA TIME »メニューに入ります</u>
4	右ボタンを押す：	>>	<u>ON / OFF を設定.</u>
5	左ボタンを押す：	>>	<u>« REF. TIME »メニューに入ります</u>
6	右ボタンを押す：	>>	<u>ON / OFF を設定.</u>
7	左ボタンを押す：	>>	<u>« RPM »メニュー に入ります.</u>
8	右ボタンを押す：	>>	<u>ON / OFF を設定.</u>
9	左ボタンを押す：	>>	<u>« SPEED »メニューに入ります.</u>
10	右ボタンを押す：	>>	<u>ON / OFF を設定.</u>

11	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>
----	----------	----	---------------------

注意: ここで非表示設定された数値は **START mode** から数値表示が非表示となります。ご注意ください。

<b>Menu 30 :</b>	<b>C° / F°</b>	(温度単位設定)
------------------	----------------	----------

温度単位設定を行います:

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>選択: CELCIUS / FAHRENHEIT.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます</u>

<b>Menu 31 :</b>	<b>METRIC / IMPERIAL</b>	(Km/h or Miles/h)
------------------	--------------------------	-------------------

走行距離単位を設定します:

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>選択: METRIC / IMPERIAL.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューから出ます.</u>

NOTE:

<b>METRIC =</b>	スピード: <u>Km/h</u> カウンター2 & 4 単位: <u>meters/KM.</u> タイヤ外周入力単位: <u>mm</u>
<b>IMPERIAL =</b>	スピード: <u>Miles/Hour</u> カウンター2 & 4 単位: <u>Miles</u> タイヤ外周入力単位: <u>Inch</u>

<b>Menu 32 :</b>	<b>POWER : 1 / 2 / 3</b>	(バックランプ明るさ設定)
------------------	--------------------------	---------------

LED ランプと AStrO LV 本体バックランプの明るさを設定します:

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>バックライトを選択: 1, 2 or 3.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューを出ます</u>

注意: ここでバックライト設定を強くするほど、電池の消耗が早まりますのでご注意ください

<b>Menu 33 :</b>	<b>POWER : INTERN / EXTERN</b>
------------------	--------------------------------

AStrO LV 本体の電源コントロール設定を行います:

- AStrO LV 電源を単三電池からとる場合. この場合電源効率から **INTERN** モードを推奨します:

INTERN. = 10 分間放置すると自動的に電源が **OFF** となります

- AStrO LV 電源を車バッテリーから A-431 でとる場合. **EXTERN** モードを選択可能です:

EXTERN. = エンジンが始動すると自動的に本体電源が立ち上がり、30 分間放置されると休止モードに入ります

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>選択: INTERN / EXTERN.</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューを出ます.</u>

**Menu 34 :           DEFAULT   (初期リセット)**

AStrO LV 本体設定を工場出荷状態に戻します.

1	右ボタンを押す:	>>	<u>このメニューに入ります.</u>
2	右ボタンを押す:	>>	<u>AStrO LV 初期リセットの確認</u>
3	左ボタンを押す:	>>	<u>このメニューを出ます.</u>

**Menu 35 :           VERSION   (バージョン情報)**

AStrO LV 本体ソフトウェアにおけるバージョン情報を表示します.

注意: 各メニューから左ボタンを 1 秒間長押しすると **STOP mode** に戻ることが可能です.

**ALFANO S.A.**

Rue de l'Industrie, 3b – 1400 NIVELLES (BELGIUM)

**[www.alfano.com](http://www.alfano.com)**